



CP96 Series／製品個別注意事項

ご使用の前に必ずお読みください。安全上のご注意につきましてはP.219、アクチュエータ／共通注意事項、オートスイッチ／共通注意事項につきましては当社ホームページの「SMC製品取扱い注意事項」および「取扱説明書」をご確認ください。 <http://www.smcworld.com>

調整

⚠警告

- ①クッションバルブを許容回転数(下表)以上開かないでください。

クッションバルブの抜け止め機構としてカシメていますが許容回転数以上にクッションバルブを開かないでください。エア供給時に上記内容を確認しないでご使用になりますと、クッションバルブがカバーから飛び出します。

許容回転数とはクッションバルブの絞りが完全閉鎖された状態から完全開放するまでの回転数をいいます。

- ②クッションバルブのねじ込みトルク・ねじ戻しトルクは、許容トルク(下表)以下にしてください。

ねじ込みトルク・ねじ戻しトルクが許容トルクを超えるとバルブが完全閉鎖時に破損もしくは完全開放時に抜け止め機構を超えてねじの噛み合わせが外れバルブが外に飛び出します。

チューブ内径 (mm)	クッションバルブ 六角対辺寸法	使用 六角レンチ	許容 回転数	許容トルク (N・m)
32, 40	2	JIS 4648 六角棒スパナ2	4回転	0.02
50, 63	2	JIS 4648 六角棒スパナ2	4.5回転	0.02
80, 100	3	JIS 4648 六角棒スパナ3	5.5回転	0.06
125	4	JIS 4648 六角棒スパナ4	5回転	0.10

- ③シリンダのストロークエンドでは必ずエアクッションを効かせてください。

エアクッションが無効の場合、許容運動エネルギーがP.131の数値を超えるとピストンロッドアセンブリまたはタイロッドが破損する場合がございますので、シリンダ駆動時はエアクッションを有効にし、ご使用ください。

⚠注意

- ①支持金具のフート、フランジ、1山クレビス、2山クレビスをシリンダに取付ける場合は、下記の六角レンチをご使用ください。

チューブ内径(mm)	六角対辺寸法	締付トルク(N・m)
32, 40	4	4.8
50, 63	5	10.4
80, 100	6	18.2
125	10	30.1

- ②支持金具の位置調整トラニオンをシリンダに取付ける場合は、ホームページ取扱説明書内の組立要領書をご確認ください。

C85

C85W

C85-S/T

C85K

C85K-S/T

C85R

C75

C75W

C75-S/T

C75K

C75K-S/T

C75R

CP96

CP96K

C96

C96K

C96Y

C55

スイ
ットメ
イ
ド
ー関
連
機
器